

1月16日放送・JFN防災特番  
「Heart to Heart 2005」  
阪神淡路大震災、新潟中越地震から学ぶこととは

2005年1月17日。あの悲劇の震災からちょうど10年。

TOKYO FMをはじめとするJFN全国38局では、阪神淡路大震災からちょうど10年を迎える前日・2005年1月16日(日)19:00~20:55、

防災特別番組「Japan FM Network Special ~Heart to Heart 2005~」を放送いたします。

阪神淡路大震災と新潟中越地震

阪神淡路大震災から10年の節目を迎える神戸の街は、新たな息吹を吹き返しました。被災された現地の方々の気が遠くなるような努力と、それを支えてきた方々の情熱によって、驚異的な復興を遂げた神戸。あの日、未曾有の悲劇と混乱の中、安否や生活の情報とともに、人々を励ますメッセージや、心安らく音楽を発信し続け、困難に立ち向かう勇気を与えたのが「ラジオ」でした。

そして2004年秋、再び大きな悲劇が新潟を襲いました。土砂と瓦礫と寒風の中で、人々は不安な日々を今日も過ごしています。

連続して列島各地を直撃した台風被害と合わせて、21世紀の防災立国としての日本のあり方を、これほど考えさせられている時はないのではないのでしょうか。

震災におけるラジオの力

新潟中越地震でも、「ラジオ」の力が再認識されています。

FM新潟では、JFN各局と、被災地に拠点を置くコミュニティFM局「FMながおか」の協力を得て、FM文字多重放送を活用した電光掲示板「パパラビジョン」を各避難所に設置し、被災地各々に向けた生活情報を24時間放送し続けています。

そして今回の特別番組「Heart to Heart 2005」では、「ラジオ」の力で災害時に何ができるのか、何をすべきなのかをもう一度見つめ直しつつ、震災を越えてきた人々の「今」のドキュメントをお伝えするほか、専門家の声から「地震大国日本の未来に向けた防災のあり方」や「街づくりのあり方」などを探っていきます。

阪神淡路大震災に特別な思いを持つパーソナリティと制作陣

番組のパーソナリティを務めるのは赤坂泰彦。

赤坂は10年前のあの夜、若者から絶大な支持を得ていたTOKYO FMの番組「赤坂泰彦のミリオンナイト」を通して、東京のスタジオで全国リスナーからのメッセージを読み続けました。

そして番組制作には、TOKYO FMスタッフに加え、阪神淡路大震災発生直後の混乱を全力で乗り切ったKISS-FM KOBEのチームと、FM新潟のチームがタッグを組んであたります。

## 新潟中越地震に特別な思いを持つGLAY

1月19日発売GLAY初のバラード・ベストシングルス14曲を集めたアルバム「-Ballad Best Singles- WHITE ROAD」に納められる新曲「つづれ織り～so far and yet so close～」が、JFN防災キャンペーンのテーマ・ソングとなることが決定したほか、FM新潟のホール「NIIGATA LOTS」からGLAYのライブも生中継いたします。

もともとGLAYのメンバーは、震災に対する特別な思いを持っていました。それは・・・

GLAYが全国ツアーの最中であった10月23日、新潟中越地震が発生。その1週間後の10月31日、新潟公演を実施しました。地震の影響で来ることのできなかったファンも多かったため空席のある会場で、彼らは被災地への思いを込めながらライブを終え、再び新潟の地に戻ってくることを約束。ツアー・ファイナルとして1月22日に新潟追加公演を行なうことと、10月31日に来場できなかった被災地のファンを中心とした500人限定特別ライブを「NIIGATA LOTS」で実施することが決まったのです。

GLAYのメンバーからは、『私達、GLAYは自分達の音楽と社会との関わりを意識して、現在活動しています。今回のキャンペーンには「自分達の音楽が被災地の方々に少しでも勇気付ける事が出来れば」という思いで参加致しました。』とのコメントをいただいています。

### <「Heart to Heart 2005」概要>

放送日時：2005年1月16日(日)19:00～20:55(JFN全国38局ネット)

パーソナリティ：赤坂泰彦

ライブゲスト：GLAY

番組テーマ曲：GLAY「つづれ織り～so far and yet so close～」

(1/19発売のアルバム「-Ballad Best Singles- WHITE ROAD」内収録曲)

### <番組内GLAY特別ライブの概要>

実施場所：NIIGATA LOTS(FM新潟ホール)新潟市幸西4-3-5

実施日時：2005年1月16日(日)17:30～20:00のライブ終了後、更に番組のためのミニ・ライブを約30分実施。その模様を全国に生中継。

お問い合わせ先：

TOKYO FMマーケティング部 広報担当 tel.03-3221-0080